

阿寒川河口の護岸が倒壊

一部



大楽毛の海岸に河口部がある阿寒川。河口の東側には市民に親しまれているパークゴルフ場があります。パークゴルフ場の縁を回り込むように太平洋につながっています。豪雨があると、たびたび河口部が変わってしまう「暴れ川」です。これを抑えようと、河口部に護岸が整備されていますが、その最東端の部分が「倒壊していて、そのまま放置されている」と、地域の方から連絡をいただき、早速現地を調査しました。

倒壊した部分の護岸が、左上の写真です。土台部分から陸側に倒れこんでいて、上の白いフェンスはぐしゃぐしゃに壊れています。

数年前、河口がちょうど、壊れた護岸の南側にあつて、その時の大波で護岸上部のフェンスの立っている土台が倒れたものです。現在、河口は西側にずれ、壊れた部分は直接、波に洗われることはなくなり、沼のようになっています。河口がずれたことで、当面はこれ以上倒壊する危険はあまりないと考えています。護岸のブロックをつないでいるフックは壊れていませんので、護岸の強度は保たれています。」

問題は道の修繕予算

「いちちらとしても、修繕が必要な

7日、北海道の建設管理部に対応を求めました。

担当主査は、「実は、私も先々月、現地を調べたところでした。

数年、河口がちょうど、壊れた護岸の南側にあつて、その時の大波で護岸上部のフェンスの立っている土台が倒れたものです。現在、河口は西側にずれ、壊れた部分は直接、波に洗われることはなくなり、沼のようになっています。河口がずれたことで、当面はこれ以上倒壊する危険はあまりないと考えています。護岸のブロックをつないでいるフックは壊れていませんので、護岸の強度は保たれています。」

道建設管理部に要請



村上かずしげ通信 2022年10月13日
発行 日本共産党釧路市議団 23-5212

お粗末!! 支所廃止のパブコメが受け付けられなかった可能性大

6日日曜日。パブコメを市役所にファックスしようとしても一切受け付けてくれません。別の方からは、「自分の家からファックスしているが全然だめ。機械が壊れているのか?」との声も。一方、「学校のあり方」のパブコメはすんなり受け付けていました。

月曜に問い合わせると、職員は「戸籍住民課の複合機の電源を日曜、祝日は切っているので、通信不可になる」とのこと。しかし課長は「日曜日でも受け付けていた」と認識していました。なんともお粗末な話で、課内の情報共

有すらなかったということです。「これからは電源を切らないようにします」と言いましたが、そんなことでは済まされない大問題です。

条例で保障されたパブコメが、少なくとも3日、6日の二日間シャットアウトして、受け付けなかったのですから。受信履歴を調べて、パブコメが届いていないことを個別にお知らせしないと、そのパブコメは結果的に無視されることとなります。条例に定められた市民の意見を軽んじることは絶対に許されません。